

# 住宅防火アドバイス

～火災から命や財産を守るために～



住宅防火のポイント  
をチェック！



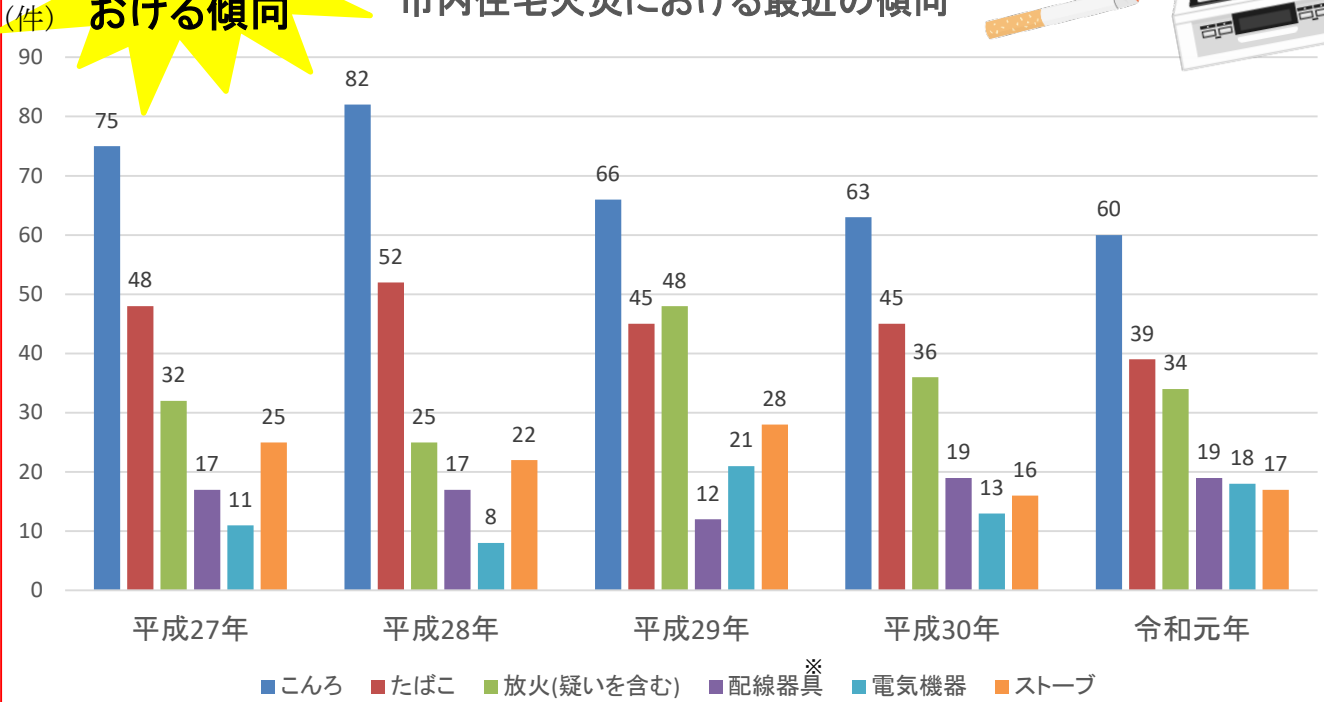
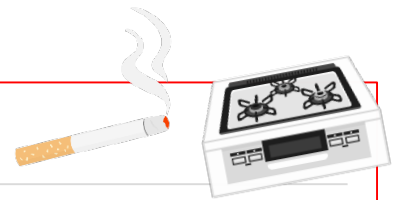
ぼんだ隊長

(それゆけ！キッズ消防隊)

住宅防火対策を確認して身を守るための  
方法を身につけましょう！

# 住宅火災における傾向

## 市内住宅火災における最近の傾向



※配線器具とは壁付コンセントやテーブルタップ等

### 出火原因ワースト 3

🔥 **1位 コンロ**   🔥 **2位 たばこ**   🔥 **3位 放火(疑いを含む)**

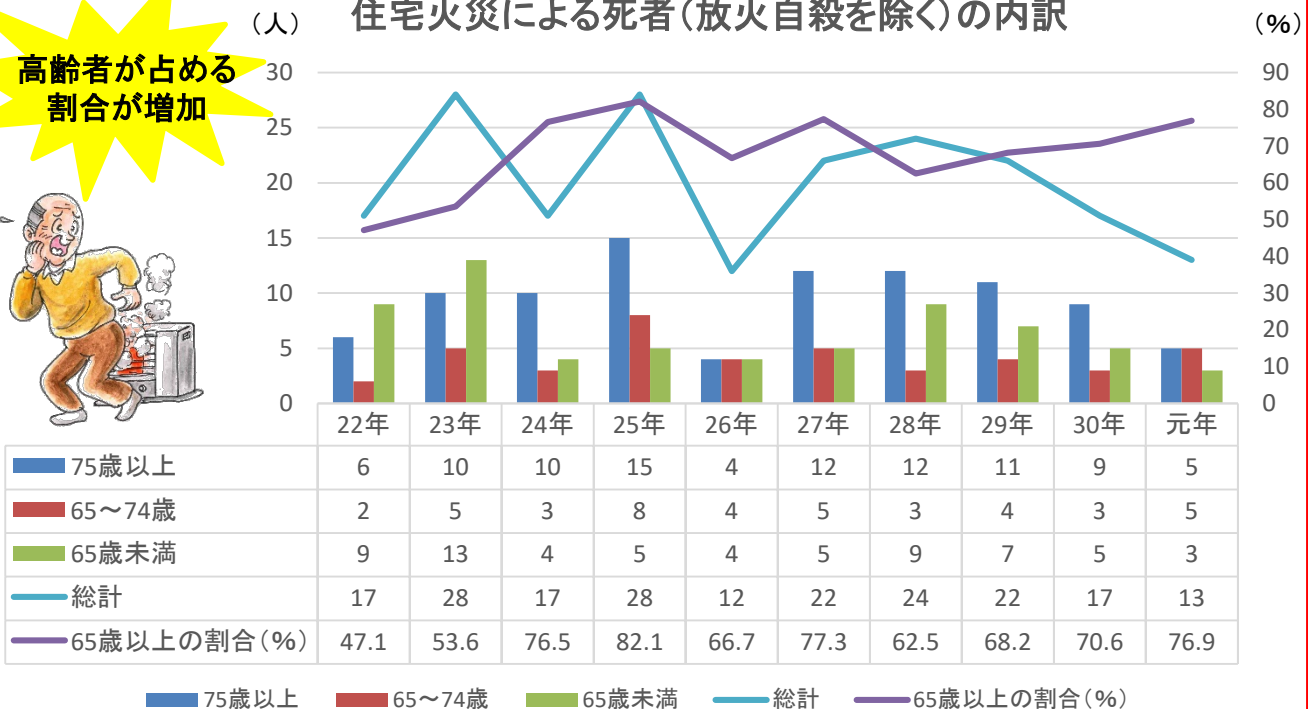
住宅火災の件数は減少傾向にあるものの、依然として「こんろ」、「たばこ」、「放火(疑いを含む)」が火災原因の上位となっています。

また、近年は電気機器や配線器具を原因とする火災件数は横ばいの状態が続いています。

高齢者が占める割合が増加



### 住宅火災による死者(放火自殺を除く)の内訳



近年、住宅火災の高齢者が占める死者の割合は高い水準が続いています。



火をつけたらその場を離れないようにしましょう。



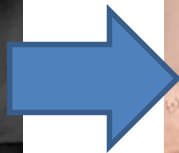
- 食用油は、約370～380℃になると自然発火します。  
(油の量や火の強さにより、発火までの時間は変わります。)
- 発火した炎が周囲にあるものに燃え移ると大きな被害に繋がります。



コンロ周りやグリル内はこまめに清掃しましょう。



グリル内で出火

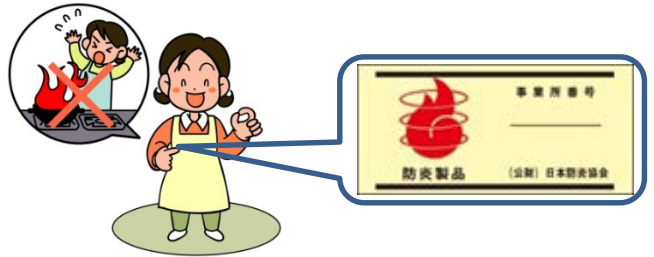


グリルを開け、酸素が流入したことで火災が拡大

- グリル内に、魚等を焼いた際のたまった油に火がつき、火災になることがあります。



着衣着火(着ている服に火がつくこと)に気をつけましょう。



- ・調理する時はゆったりとした服や袖が広がった服を着ないようにしましょう。
- ・コンロの奥に調理道具や調味料を置かないようにしましょう。
- ・鍋等の底から炎がはみ出さないよう適切な火力に調整しましょう。
- ・火が接しても着火しにくい防火処理されたエプロンやアームカバーを使いましょう。



調理中に衣服に火がついてしまったら・・・

- ・慌てずに、落ち着いて、水をかけましょう。
- ・タオルなどで叩いて消しましょう。
- ・背中などで手が届かないときは、その場に倒れて左右に転がりましょう。



## コンロ火災対策

- 調理中はその場を離れないようにしている。
- 袖口をまくるなど、衣服に火が付かないように注意している。
- コンロ周りは整理整頓され、燃えやすい物を置いていない。
- グリル内はこまめに手入れし、油かすなどをためていない。
- ガスホースが劣化していない。
- 安全センサーの付いたSiセンサーコンロを使用している。



吸い殻をそのままゴミ箱に捨てるのはやめましょう。



- 吸い殻はゴミ箱に入れる前に、水に浸すなどして火が完全に消えていることを確認しましょう。



寝たばこや吸いかけのたばこを放置するのはやめましょう。



約10分後



約20分後

- 寝たばこや灰皿に吸いかけのたばこを放置したことで、たばこが布団等に落下し、火災になることがあります。



## たばこ火災対策

- 不意に落下する灰(火種)に注意する。
- 吸い殻を捨てる時は、一度水にさらすなどして完全に火が消えたことを確認する。
- 寝たばこはしていない。
- 灰皿に水を入れている。
- 灰皿に吸い殻がたまっていない。
- 灰皿の周りに燃えやすい物を置いていない。



放火されない、放火させない環境を作りましょう。



- 放火による火災は、横浜市内で住宅火災を含む全ての火災における火災原因で、昭和60年から連続でワースト1位になっています。



ゴミは決められた日時に  
出しましょう。



家の周りは照明等を点灯し、  
明るくしましょう。



家の周りは整理整頓し、燃えやすい  
ものを置かないようにしましょう。



物置や車庫には鍵をかけましょう。

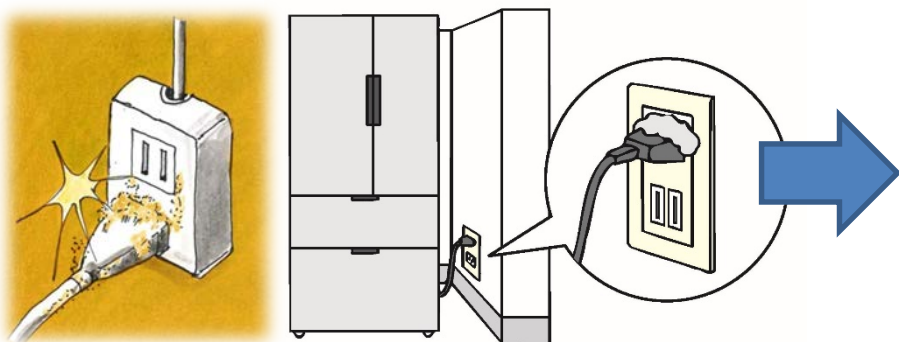


## 放火対策

- 家の周りは整理整頓し、燃えやすい物は置いていない。
- ごみは指定された日時・場所に出している。
- 車両のボディーカバーは「防災製品」を使用している。
- 家の周りに常夜灯や人感センサーライトを設置している。
- 物置、車庫は鍵をかけている。
- 共同住宅の廊下や階段に物を置かないよう管理している。



コンセントやプラグは定期的に掃除しましょう。

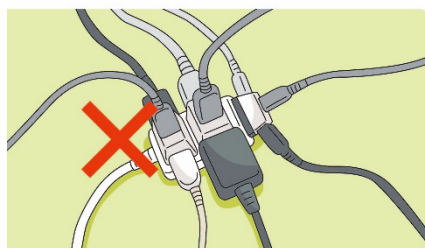


コンセントやプラグにホコリが付いた状態で長時間使用すると

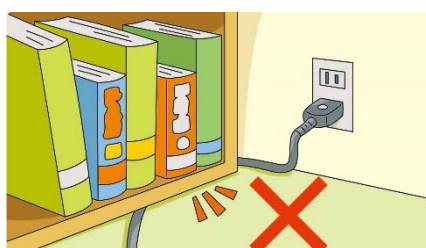


配線がショートを起こし出火することがあります。

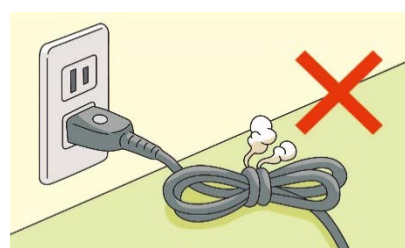
## ⚠️ コンセント、プラグの禁止事項



電気コードには使用できる電力量があり、その許容量を超えると熱を持ち、火災になることがあります。



電気コードが家具の下敷きになっているとショート等の原因となり、火災が発生することがあります。



コードを束ねることで熱がたまり、被覆が溶けて火災の原因となることがあります。



## 電気火災対策

- コードがカーペットや家具の下敷きになっていない。
- コードを束ねたまま使用していない。
- たこ足配線をしていない。
- コンセントやプラグにホコリがたまっていない。
- 劣化が進んだ古い家電製品やコード、プラグを使用していない。



ストーブの上に洗濯物を干すのはやめましょう。



ストーブの上に干された洗濯物



ストーブに洗濯物が落下



一定時間経過後、出火



ストーブからは適切な距離をとり、就寝前にスイッチを切りましょう。



布団の真横で電気ストーブを使用

製品評価技術基盤機構より写真提供



寝てしまい、寝返りをうった時に、布団がストーブに接触



一定時間経過後、ストーブとの接触部分から出火



## ストーブ火災対策

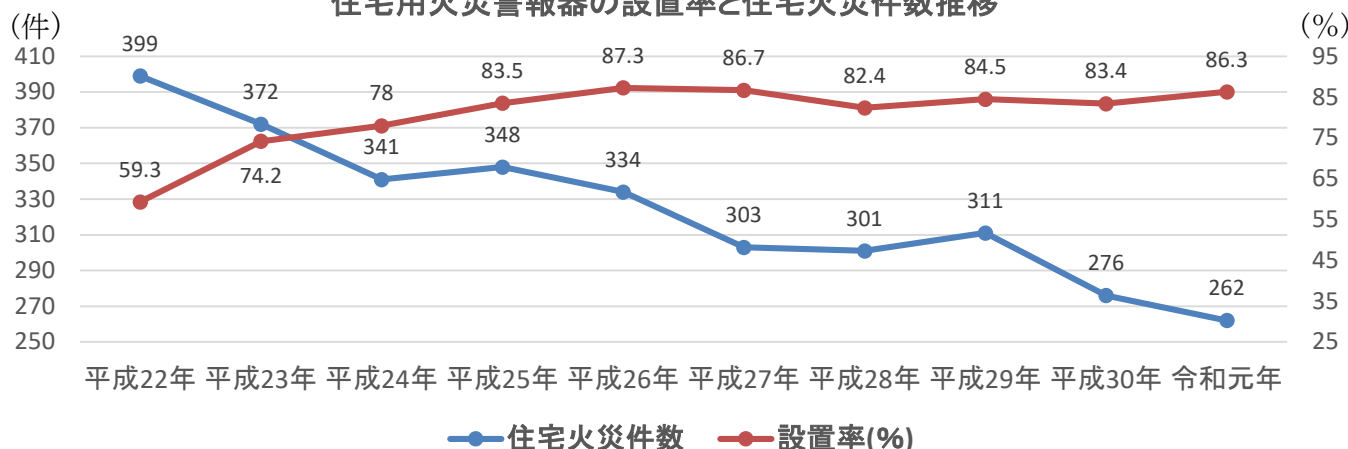
- ストーブの上に洗濯物を干していない。
- ストーブの周りに燃えやすい物を置いていない。
- ストーブを使用したまま寝ていない。
- 石油ストーブの使用中に給油をしていない。
- ストーブの近くではスプレー缶を使用しない。
- 電気ストーブを使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いている。



# 火災を防ぐために・・・住宅用火災警報器

- ・火災で亡くなる方の原因は、逃げ遅れによるものが大半です。  
火災の早期発見と未然防止のため住宅用火災警報器を設置しましょう。

住宅用火災警報器の設置率と住宅火災件数推移



## 日頃から機器の掃除や点検をしましょう。

- ・住宅用火災警報器は取り付けしている間に感知部分にほこりが付いたり、台所に設置してある場合は油や煙で汚れて、火災を感知しにくくなる場合があります。

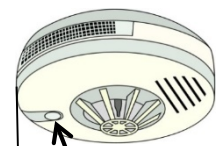
### ◆点検方法について

- ① テストボタンを押すか引きひもを引っ張ります。
- ② 警報音（ブザーや音声）を確認します。

※警報音が鳴らない場合、電池切れや故障の可能性があります。



10年たったら、とりカエル。



テストボタン

引きひも

## 10年経ったらとりかえましょう。

- ・古くなった警報器は、電池の消耗や部品の劣化が考えられるため、10年経ったら取り替えましょう。

# 火災を防ぐために・・・Siセンサーコンロ

## Siセンサーコンロとは

全てのバーナーに温度センサーなどを搭載したコンロです。平成20年10月以降に販売されている全てのコンロが、温度センサーなどを搭載したコンロとなっています。

## Siセンサーコンロの主な特徴

- ・煮こぼれなどで火が消えると、ガスを遮断する  
⇒「立ち消え安全装置」
  - ・油の温度が250℃になると自動的に消火して油の発火を防ぐ  
⇒「調理油過熱防止装置」
  - ・コンロと魚焼きグリルの火を一定時間で消火する  
⇒「消し忘れ消火機能」
- これらの機能で万が一火を消し忘れても、火災を防いでくれます。



温度センサー付きのバーナー



平成20年10月より前に販売されたガスコンロは、「温度センサー」がバーナーの左右のどちらかだけに設置されている場合があります。

揚げ物調理は必ず、「温度センサー」が付いている側のバーナーを使用しましょう。



温度センサー有

温度センサー無

※出典 一般社団法人 日本ガス石油機器工業会

# 火災を防ぐために・・・住宅用自動消火装置

- ・火災の熱を感知して、自動で液体や粉末の消火薬剤を放射する簡易な消火装置です。「レンジフード設置型」、「壁面設置型」、「天井設置型」などがあります。



ストーブから出火センサーが熱を感知



出火から約1分後、薬剤放射



消火成功

札幌市消防局消防科学研究所より写真提供

## 火災で命を落とさないために・・・初期消火

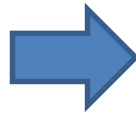
### 住宅用消火器の使い方を知っておきましょう。

①まず隣近所に「火事だー！」など大きな声で火災を知らせ、協力を求めます。

②燃えているものを確認できる安全な位置まで消火器を運びます。

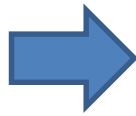
(消火を失敗してしまったときのために、必ず、逃げ道を確保しておきましょう。)

③消火器の黄色い安全栓を上へ引き抜きます。

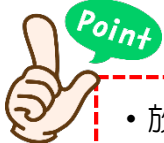


④ホースを外し、ノズルの先をしっかりとって火元に向け、レバーを握ります。

(レバーが硬いときは消火器を置いてレバーを上から押します。)



⑤ほうきで履くように、実際に燃えている物に薬剤を噴射してください。



Point

- ・放射距離は、3～5メートル、放射時間は12～15秒くらい
- ・天井に火が達してしまったら、消火をあきらめて避難しましょう。

# 火災で命を落とさないために・・・安全な避難

## ①最も危険なのは煙です。

- 火災による死者の大半は、煙を吸って意識がなくなり逃げ遅れてしまった人です。
- 煙の中を避難する時は、煙を吸わないことが大事です。
- 煙は上(天上)からたまり、初めは下(床)の方ほど薄いので、できるだけ低い姿勢ですぐに外へ避難します。

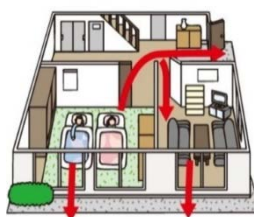


## ②避難をしたら

- 逃げ遅れた人がいる場合は、近くの消防隊員に必ず伝える。
- 一度外へ逃げだしたら、再び中には戻らない。



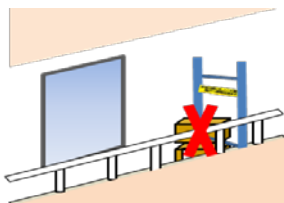
## ③日頃からの対策



普段から避難経路を確認しておきましょう。



共同住宅のベランダには、有事の際、隣に避難できる仕切り版があります。いざという時のために、避難経路には物を置かないようにしましょう。



# 火災で命を落とさないために・・・確実な119番通報



～慌てずに落ち着いて、正しく情報を伝えることが重要です～



「119」をプッシュ

消防司令センター

火事です。

119番消防です。  
火事ですか、救急ですか？

〇〇区〇〇町〇丁目〇番地〇〇号の〇〇です。  
〇〇の目の前です。

消防車が向かう住所はどちらになりますか？

近くに目標物があれば、それでも構いません。  
例：〇〇バス停の目の前です。

〇〇で〇〇が燃えています。

どこで、何が燃えていますか？

燃えている場所、物を伝えます。  
例：自宅、台所のお鍋から火が出ています。

横浜 太郎です。

あなたのお名前を教えてください。  
消防署が向かいます。



# あなたの家の住宅防火対策はいかかでしたか？



住宅防火チェックリストで再確認してみましょう。



出典：政府広報オンライン

## 住宅防火チェックリスト

### コンロ火災対策

- 調理中はその場を離れないようにしている。
- 袖口をまくるなど、衣服に火が付かないように注意している。
- コンロ周りは整理整頓され、燃えやすい物を置いていない。
- グリル内はこまめに手入れし、油かすなどをためていない。
- ガスホースが劣化していない。
- 安全センサーの付いたSiセンサーコンロを使用している。

### たばこ火災対策

- 不意に落下する灰(火種)に注意する。
- 吸い殻を捨てる時は、一度水にさらすなどして完全に火が消えたことを確認する。
- 寝たばこはしていない。
- 灰皿に水を入れている。
- 灰皿に吸い殻がたまっていない。
- 灰皿の周りに燃えやすいものを置いていない。

### 電気火災対策

- コードがカーペットや家具の下敷きになっていない。
- コードを束ねたまま使用していない。
- たこ足配線をしていない。
- コンセントやプラグにホコリがたまっていない。
- 劣化が進んだ古い家電製品やコード、プラグを使用していない。

### 放火対策

- 家の周りは整理整頓し、燃えやすい物は置いていない。
- ごみは指定された日時・場所に出している。
- 車両のボディーカバーは「防災製品」を使用している。
- 家の周りに常夜灯や人感センサーライトを設置している。
- 物置、車庫は鍵をかけている。
- 共同住宅の廊下や階段に物を置かないよう管理している。

### ストーブ火災対策

- ストーブの上に洗濯物を干していない。
- ストーブの周りに燃えやすい物を置いていない。
- ストーブを使用したまま寝ていない。
- 石油ストーブの使用中に給油をしていない。
- ストーブの近くではスプレー缶を使用しない。
- 電気ストーブを使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いている。

### 横浜市民防災センター

横浜市民防災センターは楽しみながら防災、減災の知識・技術を身に付けることができる施設です。楽しく学んでしっかり備えましょう。

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-7  
TEL.045-411-0119 FAX.045-312-0386



横浜市民防災センターHP